

## 八潮子ども夢大学で学びました

平成26年10月4日から12月6日まで市内の小学校6年生が5つの大学で、さまざまな分野について学びました。授業内容や児童の感想などを紹介します。

問指導課 ☎358

### 聖徳大学・松戸キャンパス (第1回・第6回)

10月4日

新生児モデル人形を用いたバイタルサイン(人間が生きている状態であることを示す)測定、新生児モデル人形を抱いてみる体験

**感想** ▼赤ちゃんの人形を使って、心臓の音を聴いたり、ミルクを飲ませた後は、背中をたたいてゲップをさせたりするなど、すべて良かったです。▼お母さんは、私を産んで、大切に育ててくれたのだと感じました。



新生児モデル人形を用いて心音を聴く実習

12月6日  
子どもの怪我が起こる原因の講義、幼児の視野の狭さを体験、幼児教育における歌と手あそびの講義

**感想** ▼幼児の視野の狭さや、

子どもを育てるときのポイントが分かり勉強になりました。▼手あそびが子どもの脳の発達のために役立つことが分かりました。▼空気砲を使った体験コーナーでの当てを学びました。



紙製の眼鏡で1歳児の視野を体験

### 産業能率大学・自由が丘キャンパス(第2回)

10月11日

商品開発の講義、グループ討論による商品案の作成

**感想** ▼商品を開発する際は、多くの方が、さまざまなことを考えなくてはいけないと思います。▼商品開発の手順などが学べました。また、自分たちで商品案が作れて良かったです。



学生との討論の様子

### 東海大学・高輪キャンパス(第3回)

10月18日

お掃除ロボット・コンピュータの仕組みを学ぶ、VR(仮想現実)体験

**感想** ▼大学生がお掃除ロボットのプログラムを変更するとロボットの動きが変わるので、感動しました。▼VR体験で3D(3次元)映像を観ましたが、3D眼鏡とスクリーンが連動していることに驚きました。



お掃除ロボット体験の様子

### 昭和大学・旗の台キャンパス(第4回)

11月8日

「薬学で学べること」および「医系総合大学昭和大学の特徴」の講義、シロップ・軟膏作り

**感想** ▼軟膏を作る作業は興味深かったです。▼薬学を詳しく学びたいと思いました。また、薬の成分などの詳細を知りたいと思いました。



軟膏作りの様子

### 芝浦工業大学・豊洲キャンパス(第5回)

11月29日

揚力(飛んでいる飛行機を空中に支える力)の講義、紙飛行機の制作

**感想** ▼揚力の実験で、紙飛行機を作って飛ばしてみたら良く飛びました。飛行機の飛び仕組みも分かりました。



紙飛行機制作の様子

# いきいきやしお写真館

## みどり市との相互応援協定を締結



1月16日、群馬県みどり市と「災害時における相互応援に関する協定」を締結しました。

この協定は、災害発生時に被災した市だけでは十分な災害対応ができない場合、食糧・飲料水や生活必需品の提供、救援活動・災害復興のための職員の派遣、被災住民の一時受け入れなどに関し、相互応援を迅速かつ円滑にすることにより、市民の安全を確保することを目的としています。

今後も、八潮市では災害対策を強化するために、自治体や民間事業者などと災害協定の締結を積極的に進めていきます。

## 成人としての第一歩



1月12日、八潮メセナで、「平成27年八潮市成人式」が開催され、619人が参加しました。

「関わった全ての人に想いを乗せて～私たちは今を生きる～」のスローガンの下、成人式実行委員長が新成人としての抱負を発表した後、実行委員が企画したジャグリングショーなどのアトラクションが実施されました。

会場では新成人が久しぶりの再会を喜び合っていました。また、「20年間で学んだことを生かし、さまざまなことに挑戦していきたい」などの声を聞くことができました。